

2014年6月

2013年度
「事業報告書」
(2013年4月1日~2014年3月31日)

(添 付)

☆「2013年度 年間管理計画・実施表」

公益財団法人
全労連会館

「2013年度事業報告書」

2013年度は、公益財団法人の2年度目となりますが、公益事業活動をさらに発展させると共に、会館建設から12年を経過する当財団の管理・運営、財政全般にわたってより安定した事業活動を追求し、着実な前進をとげることができました。

財団運営に当たっては定款の目的にある「勤労者の経済的・社会的地位の向上と福祉の増進、権利擁護、及び平和を守り、教育・文化の振興に関する活動を推進、支援し、関係する団体の活動の発展に寄与」という公益財団としての公益目的・事業を着実に遂行するよう努力してきました。

その上で「2013年度事業計画書」に基づきその主要な柱を「公益目的事業」（会館施設提供事業）（会館施設・器材貸与事業）（教育学習・調査研究事業）に置くと同時に、建設から12年を経過した施設の保守・修理と設備の更新、大規模修繕工事の計画検討、さらには公益財団法人の定款、就業規則・諸規定などの規則・規定等に基づいた「会館の管理・運営」「体制整備」についても、課題を進めてきました。

1 財団運営について

① 財団運営の要である理事会は、定款通り四半期ごとに定期開催し、年度中5回行い、管理、運営、業務、財政の執行状況の掌握、改善を行なってきました。

「第3回評議員会（6/24）」で選任された新理事（任期：2013年7月1日～2015年6月定時評議員会終結の時）から理事長、常務理事、常任理事を選出する「第6回理事会」は、定款第33条第2項に基づき「理事全員の書面による同意」の方法で7月1～5日に押印確認・決議を行い、理事長＝坂内三夫、常務理事＝池田寛、常任理事＝渡邊正道が全員の信任で選任されました。

②「第5回理事会（6/5）」で推薦された「新評議員候補（任期：2013年7月1日～2017年6月定時評議員会終結の時）」は、評議員選定委員会（6/12）で審議、全員選任されました。

重要事項については、「評議員会」に諮問、年度中2回の評議員会を開き、全ての議案を審議、確認してきました。

③「常任理事会」は、今年度ほぼ2カ月に1度、計7回開催し、理事会等の会議の

準備、日常運営の重要事項の確認、執行等を行ってきました。

④ ほぼ月2回の事務局会議を今年度24回行い、2ヶ月に1度の会館運営委員会を6回、滝野川資料センター運営打合せ会議を5回、ユタカサービスとの定期協議を6回行っています。また理事構成団体会議を2回、評議員選定委員会を1回、長期計画検討委員会を5回開催しました。さらに「会館通信」を年度中9号発行して、民主的運営と方針や連絡事項の徹底を図ってきました。

2 規定の改訂、契約関係、長期借入金返済、登記等

① 「役員規定」の見直しを行うようにとの内閣府からの指導（2013年7月）により、「第7回理事会」（2013年9月11日）、「理事構成団体会議」等で検討を行い、3月25日の「第4回評議員会」で「役員規定」の改訂を確認しました。

② 財団と「国民大運動実行委員会」は、2012年4月1日より「維持会員契約」を結んできましたが、国民大運動実行委員会より契約満了となる2014年3月31日で契約を終了し、部屋を財団に明け渡すとの申し出がありました。

「理事構成団体会議」では、全労連より「全労連・全国一般労働組合」の推薦があり、3月5日の「第9回理事会」、3月25日の「第4回評議員会」で全労連会館への入居と「維持会員」とする事が確認されました。

③ 「長期借入金」については、今期国公労連に2013年10月2,000万円を返済して、国公労連からの長期借入金は完済となりました。あと長期借入金の残額は、自治労連からの4000万円のみとなりました。

④ 「土地・建物の登記」は6月18日、「役員変更」は、7月24日東京法務局への登記を完了しています。

3 会館管理関係

① 2001年6月開館した全労連会館は、今年（2014年）建設から13年目を迎えます。建設から10数年を経た段階での大規模修繕工事が必要となっており、全館の空調設備など大型機器の更新時期も近づいております。これらの工事をいつ、どの様な規模で行うのか、そしてその資金計画はどうするのかの検討が必要となり、2013年1月から「長期計画検討委員会」で検討してきました。

長期計画検討委員会は、2013年1月から2014年1月まで、2か月に1度のテンポで、これまでに7回の会議を行い、1月14日付で「長期計画検討委員会報告書」が提出され

ました。

②「報告書」では、「2013年に予定していた大規模（外壁）修繕工事については、2014年度に行う」「契約工事費は2730万円、工期は4月8日から7月末引き渡し」「資金計画については、全労連から2000万円（4年返済）、民医連から1000万円（3年返済）の借り入れを行う」「長期借入金については、2013年度国公労連に2000万円を返済し、2014年度に自治労連に2000万円を返済、さらに2015年度に2000万円を返済して完済とする」「2015年以降の大型機器の更新、大規模修繕計画に関しては、全館の空調設備更新を更新限度の2016年度に行う」「非常時の全労連会館の役割として自家発電装置を設置する方向で検討する」などが盛り込まれ、2015年度と2019年度に「検討委員会」を再開して、具体的な検討を行う事などが示されています。

③「2014年度の大規模（外壁）修繕工事」は、長期計画検討委員会での協議内容に基づき、第7回理事会で確認し、KKオガワリフォームと9月25日に「契約工事費2730万円」で契約を締結しました。また一級建築事務所の「とも企画設計」と「大規模（外壁）修繕に伴うコンサルタント契約」を同日結びました。

「長期計画検討委員会報告書」は、3月の第9回理事会、第4回評議員会で確認して、「2014年度事業計画」「2014年度収支予算」に反映されています。

④6月の会館運営委員会で「7月～9月の節電対策」を提起し、「会館通信」でも訴え多くの皆さんに協力してもらいましたが、2013年は例年になく猛暑により7月は2012年比2.2%増、2011年比1.7%減、2010年比15%減、8月は2012年比1.8%増、2011年比5%減、2010年比23%減、9月は2012年比1.1%増、2011年比3.5%増、2010年比22.3%減という結果でした。

⑤10月2日「全館防火・防災訓練」を行い、約100名の会館勤務員が参加しました。当日はあいにくの雨でしたが、重症者用に新しく購入したタンカを試用し、消火器ばかりでなく消火ホースの取り扱いも訓練し、救急対応、AEDの操作訓練を含め好評でした。また、帰宅困難者の館内宿泊訓練、備蓄品の配布等も行いました。

⑥1月8日に恒例の「2014年全館新春昼食懇親会」を開催、館内勤務員、業者などの協力会のメンバー約170名が参加し、今年の抱負、新人紹介等が行われました。日本美術会の山中さんのピアノ演奏も好評でした。

⑦「会館の喫煙所」については、これまで2013年6月の第70回運営委員会において、全員一致で2014年3月末に「ロビーの喫煙室の廃止」を確認してきましたが、その後、大規模（外壁）修繕工事が2014年4月から始まることが確定し、工事期間中（4月～7月）は、バックヤードの喫煙所を閉鎖する事とし、その間ロビーの喫煙所の廃止も延期する事にしました。2月の会館運営委員会では、「ロビーの喫煙所の廃止は、工事終了後で

きるだけすみやかに撤去の工事を行う」「その際バックヤードの喫煙所の改善方法がないか検討する」「ロビーの喫煙所の廃止後のロビーの活用の仕方を運営委員会で検討する」ことにしました。

⑧ ロビーには、これまで西山簡石氏（百歳翁）の「龍 危機に翔る」が開館直後から掲示されてきましたが、原水協より宮崎喜恵氏の「黒い雨」を掲示してもらいたいとの提起があり、会館運営委員会等で検討し、「ロビーの掲示物の扱い」も作成してきました。「掲示物の案」として、「現状のまま」「『黒い雨』に替える」「三部作を（全て）（交代で）掲示する」「ロビーの掲示物は、一旦撤去する」の四案で採決した結果、「一旦撤去する」ことになりました。

4月から外壁工事があり、ロビーの喫煙所の撤去が延期されますので、ロビーの喫煙所の撤去後、ロビー全体をどの様に活用するかを検討していきます。

⑨「会館管理室のNさんが病気休職（2011年4月6日～）」となり、3カ月毎に「休職願」が出され、今年度に入ってから6月と9月、12月、2014年3月に「再延長の休職願」が出されました。Nさんとの対応については、この間毎回の理事会に状況を報告し、「再延長の休職願」の確認もしてきましたが、理事会での意見もふまえて常任理事会として対応してきました。

⑩ Nさんの休職長期化に伴い、宇野敦さんにアルバイトとして2011年12月から勤務してもらっていますが、Nさんの休職延長により、宇野さんのアルバイト勤務も延長しています。

4 施設提供・貸与、教育事業等関係

① 会館のホール・会議室等の利用状況は、年間でみると、ホールは4割前後（37%～46%）、304・305号室は平均すると40数%（27%～52%）、全体では30数%とやや増えてきています。この間の特徴は、館内団体の利用は前年を上回り、外部組織もこれまで利用したことが無かった団体の利用も増えてきており、「会議室収入」も予算を上回っています。利用団体の便宜を図るため「ホール・会議室の空室状況」を6月からHP上で見られるようにしましたが、その効果も出ていると思われま

② 看板作成等の印刷事業は、「全面委託の看板作成」が増えましたが、予算比では若干到達しませんでした。

③ ロビー等での書籍販売の教育事業収入は、不明金が少なくなり、この間購買数も増え、予算を上回っています。

④「滝野川資料センターの資料収集、調査・研究活動」は、二人体制（岸本・田邊）

で蔵書と資料の整理、全蔵書のリスト化、ダブリ本の整理などが進められており、リスト化された部分のHP上へのアップ、労働組合の年史のリスト化などが行なわれています。

5 会館設備保全関係

「年間管理計画」（資料）に基づき、設備の整備・点検、清掃、防災設備点検等を定期的に行うと共に、ユタカサービスとの定期協議を今年度6回行い、その充実と問題点の改善、設備の修理・点検等を行ってきました。

さらに建設から12年を経過し、設備・機器の更新、改善等も行ってきました。

① 例年5月の連休に行っている「全館を停電にしての検査」を5月6日に行い、漏電検査、非常灯・誘導灯の点検・交換等を行いました。

② 「全館の非常用照明のバッテリーを交換、誘導灯、ランプを交換」「2階ホール・エアコンの電磁弁の交換」「全館のエアコンのオーバーホール」等を行いました。

③ 「4階・7階の換気扇の修理」「6階空調機のコンプレッサー交換・修理」「2階ホールと8階のエアコン修理」「1階ゴミ置場の修理」「通用口ドアと3階、6階、9階のドアの修理」「電動自転車の修理」等を行いました。

④ 「エレベーターのストップ事故」があり、エレベーターの点検と部品の交換・調整、エレベーターのガイドシューの交換等を行うと同時に、「エレベーターストップ時のマニュアル」を作成しました

⑤ 「2階ホールの衣服掛け」「やや大型の台車を1台」を購入しました。

⑥ 「ホール・会議室案内用パソコンが故障し、中古のパソコン」を購入、「滝野川の労働図書資料室のパソコンとプリンター」が使えなくなり、新しく購入しました。

⑦ 「労金ATMのシステム変更のための工事」がこの間行われました。

⑧ 「文京区による空気環境測定の実入り検査（6/18）が行われ、改善指導に従い「空気環境測定」を9月からユタカサービスに委託、実施し、「空気環境測定結果」を毎回運営委員会に報告しています。換気が悪い部屋、湿度が低い部屋等が明らかになり、各団体で対応してもらっています。

⑨ 「文京区の事業系廃棄物処理の実入り検査」が1/29に初めて行われ、指摘された点の改善を行いました。

（ 以 上 ）